

感染予防対策

- ・職員は、出勤前に体温確認し、37度以上ある場合はGMへ連絡して指示を仰ぐ。
- ・職員、利用者様は食事時以外マスク着用する。
- ・1行動+1手洗いをする（手洗いがすぐに出来ない場合はアルコールで手指消毒）。
- ・体液、汚物を触る際は必ず手袋を使用する。手袋は利用者様ごとに交換する。
- ・フェイスシールド使用後は、昼休憩及び業務終了後に次亜塩素酸水で拭き取る。
- ・マウスシールド使用後は、次亜塩素酸水で拭き取る。

1、送迎

- ・車内の換気の為、全ての窓を原則3cm以上開ける（天候によりそれ以上開放）。
- ・会話は控える。
- ・家族より利用者様の朝の体温を聞き、送迎表に記入する。

2、体温測定

- ・到着後、外部利用者様は玄関先で非接触型体温計を使用し、測定する。ホーム入居者様は、デイサービスフロア内で非接触型体温計を使用し、測定する。その後、洗面台で手洗いとアルコールによる手指消毒をする。
- ・非接触型体温計と血圧計は全利用者様使用後に次亜塩素酸水で消毒する。

3、座席の配置

- ・アクリル板を使用する。

4、入浴

- ・入浴は3密を避けるよう、脱衣所の人数を減らす（大浴は3人、座浴は1名程度）。
- ・浴室の窓は10cm開け、換気する（状況に応じて3~10cm開放）。
- ・入浴介助中は、水着用マスクを使用の上、マウスシールドを着用する。
- ・利用者様は浴室に入るまでマスクを着用し、入浴後は身体を拭いた後にマスクを着用する。

5、トイレ

- ・手袋を使用し介助する。
- ・介助後は原則手洗い（やむを得ない場合はアルコールによる手指消毒をする）。

6、食事提供時（おやつを含む）

- ・配膳から下膳までの時間帯は、職員は、全員フェイスシールドとエプロンを着用する。
- ・配膳前、利用者様は手洗いとアルコールによる手指消毒をする。
- ・食事介助時は、手洗いとエプロン、フェイスシールドを着用する。
- ・使用したエプロンは毎日洗濯をする。

7、換気と消毒

【換気】

- ・フロア内の窓は雨天時以外、常時2方向以上の窓を10cm開ける。10時30分、13時30分、16時（デイサービス終了後）には、5分以上全開にする。

【消毒】

- ・13時30分、16時（デイサービス終了後）に行う。
- ・消毒実施場所は下記参照する。

時間	消毒場所
13:30	フロア内手すり 洗面所手すり ドアノブ 窓の持ち手と鍵 ベッド2台（ベッド柵、ベッドのスイッチ、ベッドの頭側板・足側の板）リクライニング椅子 リハ用ベッド エルゴ 平行棒 トイレ（手すり、便座、洗浄ボタン、ナースコールボタン、電気スイッチ、ペーパーホルダー） 椅子
16:00	アクリル板 フロア内手すり 洗面所手すり ドアノブ 窓の持ち手と鍵 ベッド2台（ベッド柵、ベッドのスイッチ、ベッドの頭側板・足側の板） リクライニング椅子 リハ用ベッド エルゴ 平行棒 トイレ（手すり、便座、洗浄ボタン、ナースコールボタン、電気スイッチ、ペーパーホルダー） 椅子

- ・13時30分は次亜塩素酸水＋洗えるキッチンペーパー（青）を使用する。
- ・16時は次亜塩素酸ナトリウム（ミルトン）＋午前に使用した洗えるキッチンペーパー（青）を使用する。その後、洗えるキッチンペーパー（白）で水拭きをする。
- ・水曜日は床の水拭きをする。
- ・金曜日は床の次亜塩素酸ナトリウム（ミルトン）噴霧＋水拭きをする。
- ・床消毒時のみ床に直接噴霧可。その他は、キッチンペーパーへ噴霧して使用する。
- ・デイサービス終了後に毎日掃除機をかける。
- ・掃除用の使い捨て手袋を使用する。
- ・トイレ掃除は使い捨てキッチンペーパーを1トイレにつき2枚使用し（1枚は便器・もう1枚はそれ以外）、ミルトンで拭き取り（水拭き無し）をする。

8、消毒液の配置場所（アルコール噴霧式）

- ・トイレ前、洗面所、お風呂場に設置する。

9、送迎車の除菌

- ・毎日送迎後は、ハンドル・手すり・内側ドアノブ・シートベルトを次亜塩素酸水で拭き取りを行う。